

2010年4月19日

外務大臣 岡田 克也 殿

東京都文京区本郷7-3-1
東京大学法学部研究室内
社団法人 国際法協会日本支部
会長 柳井俊二

事業年度終了に伴う報告書

当協会の2009年度終了に伴い、以下の通りご報告申し上げます。

1. 総会・理事会

①総会

日時：2009年4月18日13時45分—14時15分

場所：東京大学 山上会館

議題：

- (1) 2008年度事業報告および同年度決算案の件
- (2) 2009年度事業計画および同年度予算案の件
- (3) 理事・監事の選任の件
- (4) 2014年世界大会の件

議事の経過：

上記議題(1)及び(2)につき、担当主任からの説明があり、いずれも全員一致でこれを決定・了承した。会計の詳細及び同総会議事録は、別紙参照。

上記議題(3)につき、会長より説明があり、次期(2009年10月23日—2012年10月22日)の理事は、舛場準一、安藤仁介、位田隆一、岩澤雄司、内田久司、鴻常夫、奥脇直也、小田滋、落合誠一、小和田恒、兼原敦子、川又良也、熊倉禎男、香西茂、小寺彰、櫻田嘉章、鶴岡公二、道垣内正人、中島敏次郎、中谷和弘、広部和也、藤田久一、松井芳郎、松岡博、宮崎繁樹、村瀬信也、森川幸一、山田中正、柳井俊二、山本草二の30名、監事は、折田正樹、川村明の2名とすることにつき、全員一致これを了承した。

上記議題(4)につき、会長より、2014年に日本で開催される世界大会につき、同年8月17日～22日に京都国際会議場において開催することが提案され、全員一致これを了承した。

②前期理事会

日時：2009年4月18日12時10分—13時30分

場所：東京大学 山上会館

議題：

- (1) 新入会員承認の件
- (2) 2008年度事業報告および同年度決算案の件
- (3) 2009年度事業計画および同年度予算案の件
- (4) 次期理事・監事選任の件
- (5) 2014年世界大会の件

議事の経過：

上記議題(1)につき、次の通り7名の入会が承認された。

氏名	所属・地位	推薦者
中林啓一	広島修道大学准教授	小寺彰 道垣内正人
竹内真理	岡山大学准教授	村瀬信也 柴田明穂
都留康子	東京学芸大学教授	奥脇直也 中谷和弘
藤澤巖	千葉大学准教授	小寺彰 中谷和弘
田中清久	愛知大学助教	小田滋 植木俊哉
川副令	日本大学助教	奥脇直也 中谷和弘
川瀬剛志	上智大学教授	村瀬信也 中谷和弘

上記議題(2)及び(3)につき担当主任からの説明があり、いずれも全員一致でこれを了承した。会計の詳細及び同理事会議事録については、別紙参照。

上記議題(4)につき、会長より、次期(2009年10月23日～2012年10月22日)の理事は、冨場準一、安藤仁介、位田隆一、岩澤雄司、内田久司、鴻常夫、奥脇直也、小田滋、落合誠一、小和田恒、兼原敦子、川又良也、熊倉禎男、香西茂、小寺彰、櫻田嘉章、鶴岡公二、道垣内正人、中島敏次郎、中谷和弘、広部和也、藤田久一、松井芳郎、松岡博、宮崎繁樹、村瀬信也、森川幸一、山田中正、柳井俊二、山本草二の30名、監事は、折田正樹、川村明の2名とすることを同日の総会に提案することがはかられ、全員一致これを了承した。

上記議題(5)につき、会長より、2014年に日本で開催される世界大会につき、同年8月17日～22日に京都国際会議場において開催することを同日の総会に提案することがはかられ、全員一致これを了承した。

③後期理事会

日時：2009年11月10日18時30分—20時30分

場所：東京 学士会館(神田)

議題：

- (1) 会長、副会長、常務理事互選の件
- (2) 名誉会長・名誉理事の推薦の件
- (3) 新入会員承認の件

議事の経過：

上記議事(1)につき、理事の互選により、柳井俊二、副会長に村瀬信也、常務理事に熊倉禎男及び奥脇直也が選出された。

上記議事(2)につき、名誉会長として小田滋が、名誉理事として中島敏次郎が、それぞれ推薦された。これに伴い、今期(2009年10月23日～2012年10月22日)の理事は、冨場準一、安藤仁介、位田隆一、岩澤雄司、内田久司、

鴻常夫、奥脇直也、落合誠一、小和田恒、兼原敦子、川又良也、熊倉禎男、香西茂、小寺彰、櫻田嘉章、鶴岡公二、道垣内正人、中谷和弘、広部和也、藤田久一、松井芳郎、松岡博、宮崎繁樹、村瀬信也、森川幸一、山田中正、柳井俊二、山本草二の28名、監事は、折田正樹、川村明の2名となった。会計主任には熊倉禎男が、庶務主任には中谷和弘が、編集主任には小寺彰が、研究企画主任には岩沢雄司が、互選された。

上記議題(3)につき、次の通り1名の入会が承認された。

氏名	所属・地位	推薦者
信森毅博	日本銀行国際局企画役	岩沢雄司 道垣内正人

同理事会議事録は、別紙参照。

2. 研究活動

① 国内大会

日時： 2009年4月18日 11時—17時50分

場所： 東京大学 山上会館

統一テーマ：「国際法と文化」

11:00-12:00 午前の部 座長：畑場準一・一橋大学名誉教授

「ILA文化遺産法委員会の活動」 香西茂・京都大学名誉教授

14:15-17:40 午後の部 座長：安藤仁介・世界人権問題研究センター所長・京都大学名誉教授

「WTO協定における文化多様性概念」 川瀬剛志・上智大学教授

「文化多様性条約の法的問題点」 折田正樹・中央大学教授

「無形文化遺産の保護の法的影響」 河野俊行・九州大学教授

② 国際委員会への委員の派遣を行った。

③ 各国内委員会が活動を行った。気候変動委員会の報告書は国際法年鑑52巻に掲載された。

3. 出版事業

英文国際法年鑑(Japanese Yearbook of International Law)第52巻の出版を行った。

4. 決算

2010年4月17日の総会において全員一致で承認された。

詳細については、別紙参照。